

機動隊がダム湖で潜水探索訓練を実施

平成26年6月23日～6月27日、日吉ダムで、京都府警察機動隊水難救助部隊による、潜水探索訓練が実施されました。水難救助部隊は、災害現場や水難事故現場における行方不明者の搜索などを任務としているとのことで、今回は、

① ボートが転覆して行方不明となった釣り人の搜索

② 水中に投棄された物品の搜索

の2つの想定により訓練が行われました。

今回、日吉ダム管理所に、ダム湖で訓練を行えないかとの問い合わせがあり、喜んで協力しました。訓練では、流木などの揚陸施設を利用して、湖岸からゴムボートを発進させ、潜水器具を付けた隊員により、湖内から行方不明者（救助訓練用人形）となっていた釣り人の救出が行われていました。

府警機動隊では、今までは遠方に出向いて訓練を行っていた、ということですが、訓練後隊員からは、「水がきれい」「京都市内からわずか1時間で来られる」「岸まで車両が乗り入れられて便利」と大変好評をいただきました。

今回は3日間で、延べ60人の隊員が訓練に参加されました。機動隊の皆さん、日頃の激務の合間の訓練、大変お疲れ様でした。



救出訓練（京都府警機動隊提供）



訓練準備（京都府警機動隊提供）



訓練後のミーティング



警察の車両